

三井住友海上火災保険株式会社

広報部 〒101-8011 東京都千代田区神田駿河台 3-9
TEL: 03-3259-3111(代表)
www.ms-ins.com

2019年3月26日

～大坂城の火事を調査せよ！～

**企業広告シリーズ 第6弾TVCM
「時空保険探査部 すまいの保険篇」の放映開始**

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上火災保険株式会社（社長：原典之）は、3月27日（水）から、俳優・大泉洋さんと俳優・芳根京子さんを起用した企業広告シリーズの第6弾となるTVCM「時空保険探査部 すまいの保険篇」を全国で放映します。

新CMは当社オフィシャルホームページにも掲載していますので、ぜひご覧ください。

1. 企業広告シリーズのコンセプト

当社は、保険商品やサービスを通じて、お客さまを災害やリスクから守ること、社会の発展や未来を支えることが、損害保険会社の大切な役割だと考えています。現在、展開している企業広告シリーズでは、こうした当社の想いを、「あなたを守る。あしたを作る。」というメッセージで表現しています。

2. CM「時空保険探査部 すまいの保険篇」の内容

本シリーズは、「過去・現在・未来へと時空を超えて、人類と損害保険との関わりを調査する」という使命を持った三井住友海上の「時空保険探査部」に所属する大泉さん演じる当社社員が、さまざまな時代や場所で損害保険の歴史や存在意義を調査するというストーリーです。

第6弾となる「時空保険探査部 すまいの保険篇」では、大泉さんと芳根さんに「大坂城の火事を調査せよ」という任務が与えられ、安土桃山時代の大坂城にタイムトラベルします。到着早々、天下人・豊臣秀吉に、今夜火事に遭遇してしまうことを伝えます。すると豊臣秀吉は、すでに「火事には気を付けよ」と家臣に指示をしたと答えます。「指示は具体的に」という教訓を伝えるとともに、現代にはさまざまな災害を補償するすまいの保険があることを伝えます。

3. 撮影時のエピソード

豊臣秀吉が建てた大坂城は、とても豪華な装飾であったと言われています。そんな天守閣のイメージを再現した金色に囲まれたセットで撮影をしました。

当時、豊臣秀吉は愛知県西部の方言である尾張弁を話していたそうです。そこで、豊臣秀吉のセリフは、尾張弁の先生に監修をしていただきました。現場では、発音の確認をしながら撮影を進めました。

4. 放映スケジュール

3月27日（水）から、以下の番組で放映を開始します。

番組名	放送日	放送時間	放送局
報道ステーション	毎週水曜日	21:54～23:15	テレビ朝日系列

5. 当社オフィシャルホームページへの掲載

当社オフィシャルホームページ内のスペシャルコンテンツ「時空保険探査部」にCMやCMメイキング映像を追加しました。今回は「指示は具体的に」という教訓を伝える、大坂城における火事の逸話についても紹介しています。ぜひご覧ください。

※スペシャルコンテンツURL：<https://www.ms-ins.com/company/advertisement/special/>

以上

添付別紙：「時空保険探査部 すまいの保険篇」カット表

01		MS&AD ♪	08		秀:ぐてやーてきにはのう。
02		大:失礼します。	09		芳:先輩も指示曖昧な時 ありますよ。
03		秀:誰じゃ!	10		大:ん? 芳:ん? 大:ん?
04		大:今夜、火事になりますよ。	11		秀:火事になって なりやーすかね?
05		秀:火事には気をつかなかんって いま言ったとこだがね。	12		芳:なったんです。
06			13		芳:具体的に指示!
07		大:具体的に指示、 出されました?	14		芳:それと GK すまいの保険です。



秀:なにそれ？



大:GK すまいの保険は



火災だけではなく、



台風や洪水からも

みなさまをお守りします。



大:あなたを守る、明日を作る。



三井住友海上です。